

社会実装ビジネス創出プラットフォーム構築事業 2024年4月~2028年3月実施予定 ((公財) 鳥取県産業振興機構)

スマートモビリティ&農・食・観光オープンイノベーション

実証フィールドA・B：安全安心移動サービス&オープンイノベーションで新価値創造 2024~2028年度

【課題】

- ・サプライチェーンの変化もあり、従来型の販路開拓方法では新規需要の獲得は困難。
- ・地方都市における人口減少、高齢化、交通インフラ不足等の問題が当地に於いても深刻化。

【目的】

- ・「安全安心で暮らしの豊かさを実感できる街づくり」に資する社会実装を基本とした社会システムの構築を図ると共に、地域資源を活用した県内企業の新規事業の展開を実現する。

【都道府県の施策との連携・親和性】
鳥取県版スタートアップ創出事業

- ・地域起業家アクセラレーションプログラム
- ・とっとり起業家コミュニティ形成事業
- ・スタートアップ創出加速化補助金

【成果目標】

- ①暮らしの豊かさ実現のための手段の発掘 (地域資源活用)
- ②ラストワンマイル (交通インフラ) 提供に向けた実証実験実施
- ③スタートアップ企業と連携し、先進分野参入を目指す県内企業3社程度とのマッチングの実施
- ④タイ工業省のスーパーフード戦略と県内企業2社程度とのマッチングの実施

→県内企業からグローバルスモールゼブラ企業の創出を目指す

【波及効果】

- ・プラットフォームを構築し、企業や人が繋がることで物や資金の循環を促し、産業振興につながる。
- ・スタートアップ企業との出会いを通じて高度専門コミュニティが形成され、地域経済の発展基盤となる社会実装ビジネスの創出を促進する事により、新たな価値の創造、県内企業の新規事業展開が期待できる。

【将来の支援目標】

- ・県内企業又は県内企業と連携・共創可能なスタートアップ企業について助成を実施。(当財団助成金の活用)



社会実装ビジネス創出プラットフォーム構築事業 2024年4月~2028年3月実施予定 ((公財) 鳥取県産業振興機構)

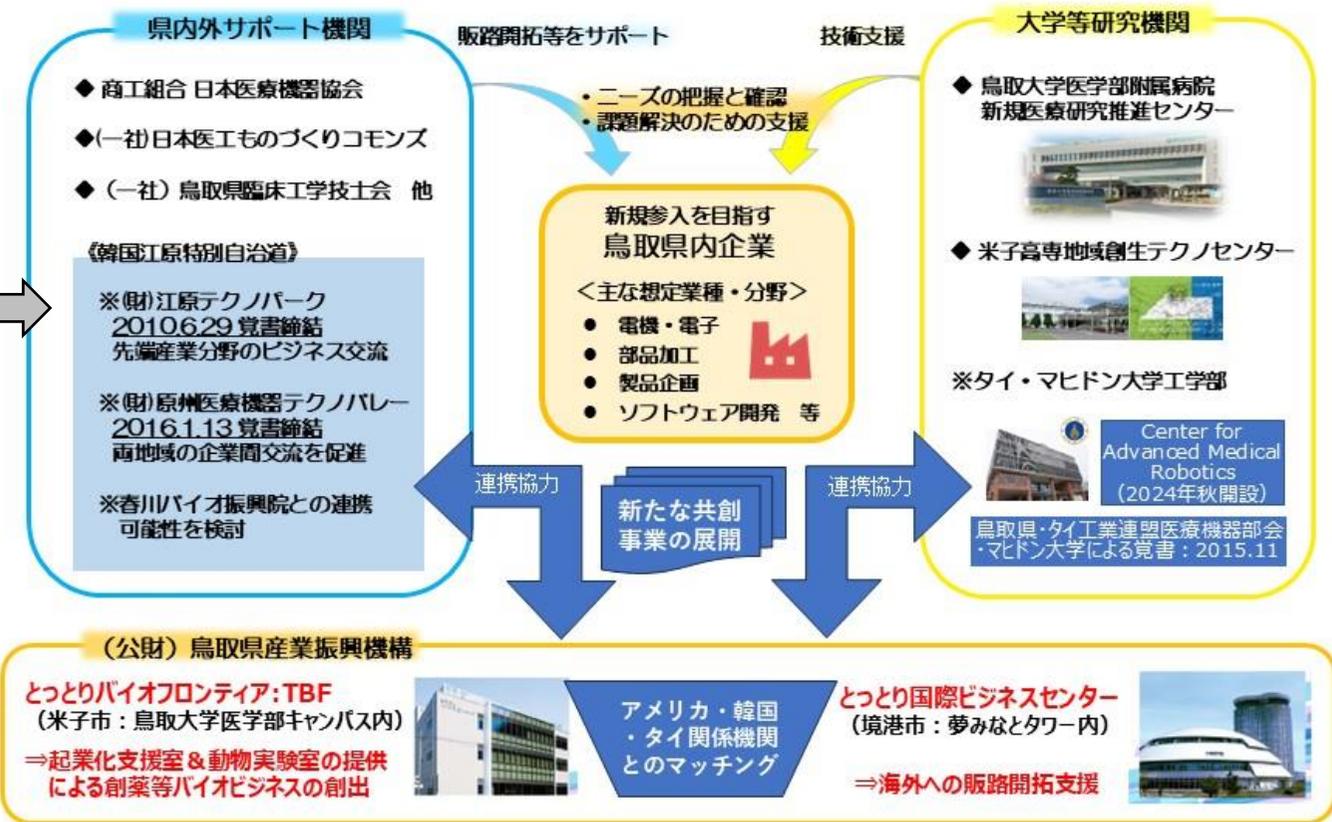
【課題】
 ・地域のメドテックとバイオテックの推進・連携が不十分であり、県内企業もバイオテック分野への進出をためらっている状況。

【目的】
 ・技術支援交流・連携を通じて、県内企業のメディカル・ヘルスケアなどの機器開発促進やバイオベンチャーの事業成長支援を行う。

【都道府県の施策との連携・親和性】
 鳥取県版スタートアップ創出事業
 ・地域起業家アクセラレーションプログラム
 ・スタートアップ創出加速化補助金

メディカル・ヘルスケア・バイオ領域のビジネス結合

実証フィールドC：とっとりバイオフィロニアの新領域を打ち出しバイオビジネスの裾野を拡大 2024~2028年度



【成果目標】
 マヒドン大学と県内企業3社程度のメディカル・ヘルスケア機器開発に向けたマッチングの実施
 → 学術・研究機関等との交流を通じて、製品開発手法を習得し、新製品の試作開発の方向性を具体化する。最終的にヘルスケア分野で県内企業から県内企業からグローバルスモールゼブラ企業の創出を目指す

【波及効果】
 ・ 新事業創出を図ることにより県内企業が参画する機会を創出し、海外への販路開拓も期待できる。

【将来の支援目標】
 ・ 県内企業又は県内企業と連携・共創可能なスタートアップ企業について助成を実施。(当財団助成金の活用)